


(様式第2号)

## 会派政務調査活動（行政視察）報告書 （総括）

会派名	市民クラブ
会派の代表者名	佐藤隆盛 
視察（調査）期日	平成28年3月25日（金）～平成28年3月26日（土）
視察（調査）先	三条市 新潟市
視察（調査）の目的  （大仙市の現状と選定理由等）	三条市 業務の繁忙に応じた併任辞令の取り組みについて  新潟市 アグリパークとは
視察（調査）の行程	別紙のとおり
視察（調査）への参加議員名	佐藤 隆盛
視察（調査）概要	業務の繁忙に応じた併任辞令の取り組みについて政策推進課長より説明を受けた。  アグリパーク施設（クラブハウス・体験ハウス・体験ほ場・体験畜舎・宿泊施設食品加工支援センター・レストラン・直売所）を見学し、担当職員より説明を受けた。



<p>視察(調査)の成果と本市に反映できる事項或いは反映させたい事項について</p>	<p>今までの煩忙業務の処理は、時間外勤務による処理・臨時職員、人材派遣会社等利用による人員確保・課外応援体制による人員確保(確定申告)を行ってきており、職員の負担軽減・人件費の抑制・他課への負担減を図る為、実施計画に基づく併任辞令により、迅速な事務従事が可能となる・同一職員に同一業務を分担し、効率的な業務遂行が行われる・辞令交付することにより、併任業務への使命感を引き出し、コンパクトで柔軟な組織体制の構築が図られるとのことであった。</p> <p>アグリパークとは農業に触れ、親しみ、農業を学ぶ場を提供する、日本発の公立教育ファームで農作業や、家畜の世話、チーズやバター作りなどを体験することは、子供たちが、地域の農業・食文化に興味を持ち、食の大切さを理解し、地元への愛着を深めひいては地域そのものに誇りを持つことにつながり、新潟市の小学校では、農業体験、食育をする教育ファームが始まっており、すでに学校田での体験などを授業に取り入れているところもあるとの事であった。</p>
<p>その他 (会派としての総合的意見、上記成果への今後の取り組み等)</p>	<p>業務の内容によっては、当核業務を経験がないと速やかに処理できないものがあり、そのような業務の従事については、当核業務の経験を有するものを従事させ、併任職員には、過去の時間外勤務の状況から、普段の所属が繁忙期となっていない物を選定し平成24年度は併任対象者11人、取組みによる効果1、142、500円で、平成26年度は併任対象者32人、取組み効果は3、316、365円とのことであった。社会経済状況が激しく変化している中であって、各課等は行政が本来果たすべき役割を十分に果たしているのかをしっかりと検証した上で、それを適正に執行していくためには何人の職員が、どのような事務の括り(組織)で、どのような事務の進め方でやるべきかなどを当核課等の職員自らが分析し効率的な事務執行体制を構築することで、提供する行政サービスの質の向上とコスト削減を図るとのことであった。参考になった。</p> <p>26年度からの小中学校体験受け入り数165校(同一校二回以上含む)との事であった。課題として冬期間の受け入れ対応との事であった。</p> <p>子供達のみならず農業に興味のある方や就業に向け研修したい方などの就業支援事業なども行っており今後の推移を見守りたいと感じた。</p>